

被表彰者功績

被表彰者 (現職名)	功 績 内 容
<p>とよた たかひさ 豊田 高久 (60)</p> <p>(富山市立奥田小学校長)</p> 	<p>平成28年度に着任した富山市立保内小学校では、活力ある学校運営を目指し、「心を傾けて『聴く』子供、自分から『動く』子供、我慢強く『続ける』子供」を目指す子供像として掲げ、子供の主体性を学校運営の基盤としながら、特色ある学校づくりを推進した。</p> <p>令和4年度に着任した富山市立奥田小学校では、学校運営の方針として、「相手を尊重し、何でも言い合える温かい学校づくりに取り組むこと」「共に学び、成長を喜び合い、夢と希望のあふれる学校づくりに取り組むこと」を掲げ、温かみのある学校、働きがいのある学校づくりを目指して、魅力ある教育課程の編成や教職員の研修の充実など着実に学校運営に取り組み、成果を上げた。</p> <p>令和4年度から富山県小学校長会長として、中学校長会との連携を図り、富山県教育委員会や市町村教育委員会と心をひとつにして、安全・安心な学校づくりや教職員の資質向上、児童の学力向上等に向けた事業等において的確なリーダーシップを発揮し、新しい時代の教育に向けた持続可能な学校運営体制の構築を推進している。</p>
<p>せきはら ひであき 関原 秀明 (59)</p> <p>(高岡市立高陵中学校長)</p> 	<p>平成28年度に着任した高岡市立国吉小学校では、学校教育目標を「豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成」とし、異学年交流活動など小規模校の特性を生かした教育活動に取り組んだ。また、地域のよさや教育力を最大限に生かす教育活動の展開に力を注ぎ、地域を巡る野外活動や校区の特産品であるりんごの栽培作業などを積極的に教育活動に取り入れ、学校と家庭、地域社会との信頼関係の構築に努めた。</p> <p>令和4年度に着任した高岡市立高陵中学校では、学校教育目標である「自主・自律・真理探究の精神に富み、心豊かでたくましい生徒を育成する」の実現に向け、人権尊重を基盤として、生徒一人ひとりがかけがえのない存在であることを自覚できるよう様々な教育活動を推進した。</p> <p>令和5年度は、富山県中学校長会長として、コロナ感染症対策が緩和された後の学校の教育活動の質と量、働き方改革の推進、いじめや不登校への対応等について、県内公立中学校の各校長の意見を共有化しながら、関係機関と調整を図り、本県中学校教育の振興・発展に尽力している。</p>
<p>よしだ まなぶ 吉田 学 (59)</p> <p>(富山県立高岡高等学校長)</p> 	<p>平成30年4月、県立南砺福光高等学校長に着任し、自律的かつ協調的精神に満ちた、心身ともにたくましい生徒の育成を教育目標として、学校運営に努めた。また、南砺福光高等学校と南砺福野高等学校との再編統合の決定後は、「南砺福光高校ランドデザイン」を策定し、地域の豊富な教育資源を教育活動に活用することで、生徒がよりよく生きる力を育成することに尽力した。富山県教育委員会生涯学習・文化財室長の要職を経て、令和5年4月からは県立高岡高等学校長に着任し、全国的にも高い評価を受けている教育実践をさらに確固たるものとするよう努めている。</p> <p>また、富山県高等学校文化連盟会長として、各専門部の活動が充実したものになるように努めるとともに、富山県高等学校長協会副会長、高岡地区校長会会長を務め、本県高等学校教育の充実・発展に大いに貢献している。</p>